

（公財）神戸大学六甲台後援会だより

（26）

水島鏡也先生の胸像のレプリカ寄贈

六甲台後援会の事務局のあるロイ・スマス館が、文化庁から有形文化財建造物に指定されたことは先般ご報告した通りです。それもあって、最近はず々この建物の見学に来られる人もあります。中にはわざわざ東京からお見えになる方々もあり、先般も何人かのご婦人グループの来訪がありました。お聞きすると、そのお一人は、大正13年神戸高等商業学校を卒業され、日商株式会社の社長も務められた西川政一さんのお嬢さん横道洋子さんでした。

お聞きしますと、このグループは「阪神間の近代建築散歩」ということで、有名な建物を見学しておられるようです。お話ししているうちに、ご尊父が西川政一さんであること、しかもご尊父が、



ある胸像を持つていて、それを弟さんの西川泰さんがいまも保存している。どうも、神戸高商の水島鏡也先生の胸像らしいが、はっきりしない。自分たちで持つ

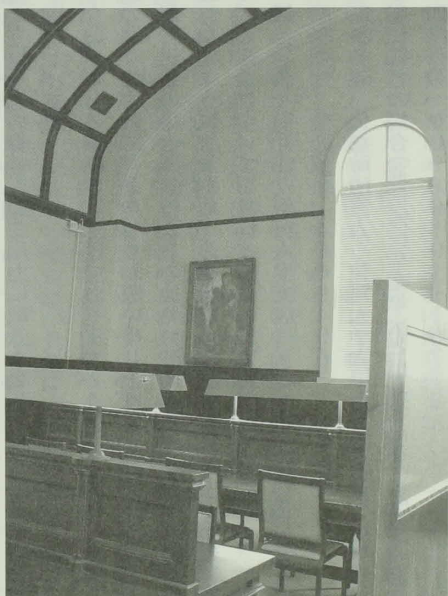
ていても将来どうなるか分からないので、この機会に弟さんに言って、こちらにお送りしたい、と言って帰られました。お話の通り、その後、弟さんの泰さんから事務局にその胸像が送られてきました。一見して、水島先生に間違いないと思えました。しかし、確認をするために、六甲台の出光佐三記念講堂の前の、皆さんご存知の胸像と見比べさせて頂き、しかも、このレプリカに刻印されていた作者の印を見ても講堂前の実像を製作された朝倉文夫さんに間違いありません。

事務局では、新野理事長を通じて確認のご返事をお送りするともに、この貴重なご寄贈に心からの謝意を表させて頂きました。残念ながら、このレプリカはどうして西川さんのお家にあつたのか、このレプリカは他にも作られていたのか、その辺りの事情は全く分かりません。お心当たりの方があれば情報をお寄せいただければ幸いです。なお、貴重なレプリカですから私たちとしてはこれを、例えば六甲台本館2階の貴賓室に保存させて頂くか、それとも他のところに設置させて頂くかを決めさせてもらおうと思っております。保存場所を決めた後に、またご報告します。その節はどうか見学に来学ください。この機会に改めて、このきっかけを作ってくださった西川さんのお嬢さん横道洋子さんと弟さんの西川泰さんと、心からお礼を申し上げます。

図書館にあった中山正實画伯の作品修復完成

六甲台図書館2階正面にある中山正實画伯の壁画「青春」が見事

に修復されたことは先にご報告しました。この機会に図書館入口の暗い場所に掲げてあった同画伯の油絵4点についても修復を行い、従来とは違って皆さんの眼につき易いところに掲げようとしていましたが、この8月に修復ができ、写真のように、2階大閲覧室に掲額されることになりました。大学講堂に壁画があるというのも、国立大学では東京大学の安田講堂とわが神戸大学の六甲台講堂だけだと思えますが、それに加えて、こうして見事な油絵が大閲覧室に飾られることになりました。大閲覧室には以前から同画伯の油絵が1点掲げられていましたが、これからはより読書に励む学生諸君を慰めてくれることでしょう。皆さんも是非、ホームカミングデーなど大学にご来訪の節は、訪ねてみてください。



皆さんからの貴重なご寄付について

いつもお礼を申し上げますように、今回もまた皆さんからありがたいご寄付を頂きました。ご寄付を頂いた日付順にご報告しますと、以下の6名の方と1つの会からでした。岸田誠二様(昭35・経営) 1万円、村田實様(昭17) 5万円、鶴浩一様(昭32・経済) 5万円、竹村勝彦様(昭41・経済) 10万円、梶田高秀様(昭32・経済) 3万円、毎年ご寄付を頂いている匿名希望者様(昭35法) 20万円および凌霜偕行会の25万円がそれです。これで今年度になってからで小計581万円、募金を特にお願ひするようになった平成16年度からは2億1千305万円余になりました。改めて皆さんのご協力で心からお礼を申し上げます。

なお、最後に挙げました凌霜偕行会というのは、今迄お世話頂いた富岡孝利氏のお手紙によると、日本陸軍の将校養成学校であった士官学校、航空士官学校、予科士官学校、幼年学校、經理学校の卒業生および在校生であった方々のうち、戦後神戸経済大学に学び実業界で活躍された昭和24年卒から昭和28年卒までの方々の同窓会のことです。お手紙によると、当初100名を超えていたメンバーも残念ながら4割は鬼籍に入れ、残る方々も半分は病臥の状態になったため、この7月の会合をもって組織的運営を終了することになった。この機会に母校での学恩に感謝し、母校の発展の一助にもなればと寄付をさせて頂く、とのお言葉が添えられました。事務局としても、凌霜偕行会の皆さんのご配慮に感謝するとともに、

何よりも今迄の皆さんのご尽力に敬意を表し、併せてご健勝をお祈り申し上げます。

なお、毎号ご案内申し上げますように、ご寄付の手続きは次の通りですので、よろしくお願い申し上げます。

◎銀行送金の場合（銀行からの連絡に時間がかかり、領収書送付が遅れないようにするため、お葉書でも電話・FAXでも結構ですが、ご送金について事務局までご一報ください）

銀行名 三井住友銀行六甲支店

口座番号 普通預金 4069496

口座名義 公益財団法人 神戸大学六甲台後援会

◎郵便振替の場合（通信欄に卒業年次と出身学部をご記入ください）

口座番号 0098019116772

口座名義 公益財団法人 神戸大学六甲台後援会

〒65710068

神戸市灘区篠原北町4-11-5

公益財団法人神戸大学六甲台後援会事務局

電話・FAX(078) 86113013

凌霜俳壇

秋草の枕を交す別れかな
昭30 蚊帳清一

凌霜歌壇

昭40 古谷公和

福島原翁

〈神の火〉を手なづけたりと思ひこし浅智慧に依る我らが文明

